

紀州路で きそう若い力



県民の友

発行／和歌山県広報課
昭和45年389号 9
和歌山市小松原通り1-1

昭和45年度
全国高等学校総合体育大会

青春の
栄光を
かけて

輝やく太陽のもと、私たち選手一同、ス

ボーリの栄光と母校の栄誉をにない、力いっ

ぱい競技することを誓います

青春の栄光をかけた全国高校総合体育大会

あの宣誓で誓ったように僕たちは、日ごろ

鍛えた技と力をぶつけ、正々堂々と戦いま

した。

勝つても、負けても、そこには涙はなく、

悔いのないプレーをやったという満足感にひ

たることのできた僕たち。全国九千有余の仲

間と友情の花を咲かせ、すばらしい青春の歴

史を、ここ和歌山の地で築き上げることがで

きました。

僕たちのため、この大会を成功に導いてく

ださつた関係者のみなさん、本当にありがとうございました。

また、開会式に花をそえてくれた鼓笛隊、
ブラスバンド。汗にまみれながらも、器具の
据え付けに、記録に奔走してくれた仲間たち。
会場整備に貢献してくれたボイースカウト、
消防団の方々、冷たいお茶やおしぼりを用意
してくれたおかあさんたち。晴れがましい舞台の陰で黙々とお寄せくださつたみなさま方の暖かいお力添えが、どれだけ僕たちの心のささえとなつたことでしょう。

さあ今度は黒潮国体で

来年は、いよいよ黒潮国体です。

今度は僕たち高校生だけでなく、国をあげてのスポーツの祭典として、全国からおおぜいの人があつてきます。僕たちに寄せてくださつた、みんなさん。僕たちに寄せてくださつた、あの時の愛情を、黒潮国体の時にもよろしくお願いします。僕たちも、よりいっそうの精進をかさね、郷土の栄誉のためがんばります。そして、和歌山でやつてよかつた。来てよかつた」と、全国の人たちから喜んでもらえるような立派な国体にしようではありませんか。

長谷 正弘

(県和商高二年。今大会で陸上競技千五百㍍障害四位入賞)

●写真は
「スポーツの栄光と母校の栄誉をにない」力強く
宣誓する長谷正弘君

黒潮国体成功への
青年大集会

参加しよう！
意気を示そう！



白球とともに
—箕島高校野球部—
知事と語る

野球を通じて身心の鍛錬に励んでい
るもうよを知事を囲んで語り合う

毎日テレビ

9月19日・26日 8:00~8:15

四国テレビ

9月20日・27日 7:45~8:00

勤労青年大学
県政スポット
—全国高校総体ひらく—
紀州アルバム

広報アワー
和歌山放送 12:30~12:35
月～金曜日 県政の動きとお知らせ
土曜日 県政マイクスケッチ

県政映画

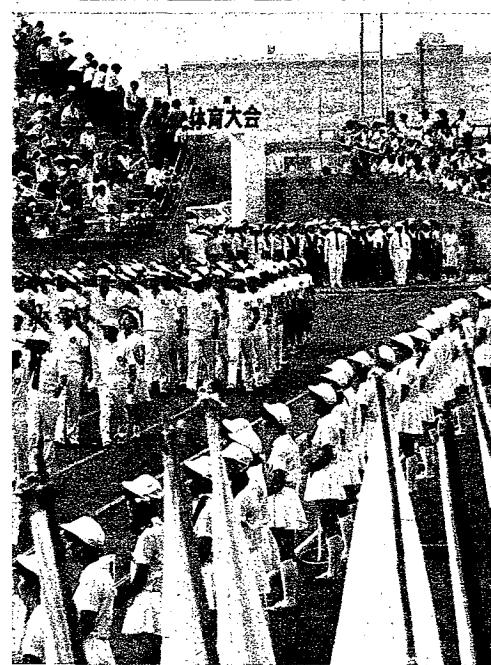
県政トピックス (県内常設映画館で上映中)

広報映画 “黒潮国体”

16ミリカラー 20分

9月中旬完成予定です
ご利用下さい

電波でつなぐ茶の間と県政



400m障害4位の長谷正弘君



四百・八百m自由型で優勝した井口妙さん

イントハイ総開会式は、年ごとに花やしさを加えておりましたが県実行委員会では「インタハイは高校体育学習の延長の場だ」との考え方から、ことしは、簡素な中になごやかさを持った総合開会式を演出。ふだんの着の開会式”だと、これこそインタハイの開会式」とななかなかの好評。

吹奏楽団の入場に続いて赤と白のユニホーム姿のかわいい芦原小児童四十一人の鼓隊が大会旗などを誘導とともに、ファンファーレが高らかに鳴つてインタハイの幕あきを告げました。

郷土民謡「まりと殿様」や「串本節」の行進曲にのどたん着の開会式は、この日から、和歌山県を主会場に大阪・愛知・福井・静岡など十府県で、二十五種目にわたる熱戦をくりひろげました。

好評だった“ふだん着”的開会式

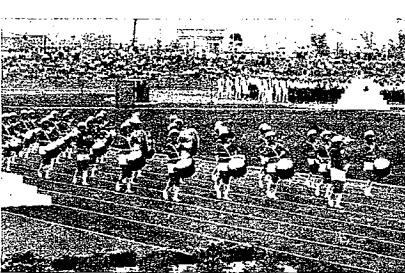
寺運動公園陸上競技場で総合開会式をあげ、この日から、和歌山県を主会場に大阪・愛知・福井・静岡など十府県で、二十五種目にわたる熱戦をくりひろげました。



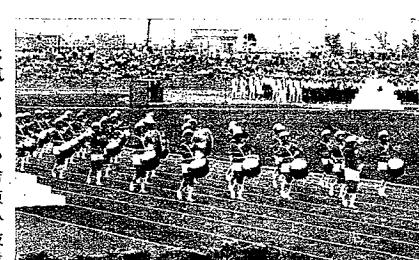
県内十会場に九千五百余人



「悔いのないプレーを…」あいさつする大橋知事



元気はつらつ芦原小鼓隊



水泳競技に県勢活躍

八月十九日から、水泳競

ルで開幕、四日間にわたり熱戦が展開されました。

度参拝せられ

た白河上皇の

道中警備の任

に当たった源

輪の塔と「開基丹鶴姫之靈」

その古い碑が立っている

そのかみ

朝、義経らの叔母にある

頼

められたときは、夫範智

長男行快と力をあわせ、新

宮川原に迎え討つこれを敗走させた。夫や子の死後

め

